

◆職場内家庭教育研修会◆

愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院

日時：令和6年10月24日(木) 午後5時15分～

会場：安城更生病院 第1講堂

講師：清水 茂 氏

中部大学現代教育学部 非常勤講師

演題：『医療人のためのアサーション研修』



自分を大切にした上で相手を思いやる「アサーション」の考え方をテーマに職場内家庭教育研修会が開催されました。

まず、人はだれも自分自身の経験によって身につけてしまった無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があり、同じものを見ていても人によって解釈が違う、というお話がありました。



その後は参加者が自分自身を見つめ直す活動や、自分と他人とでは物事の捉え方が違うことを確認し合うグループワークなども行われました。また、講義の終盤では、一見短所に見えることも見方を変えて長所と捉える「リフレーミング」など、他人との関わりをより円滑にするための手立てを教えてくださいました。この間、ドラえもんや電車に関する話題がちりばめられたお話に何度も笑い声が響き、参加者のみな

さんは楽しみながら学ぶことができたようです。最後には、講師の先生御自身が撮影されたダブルレインボーの写真で幸せを分けていただき散会となりました。

参加者による事後アンケートには、「職場にも家庭にも役立つことができる内容でした」など、参加者の心に響いたことを示す記述が多く見られました。限られた時間の研修ではありましたが、有意義な研修会になりました。



参加された方々の感想より

- 大変ためになりました。リフレーミング辞書を活用させていただこうと思います。いろいろな方の意見を聞き入れ、アサーションを取り入れて、円滑に人とのコミュニケーションをできたらと思いました。
- いろいろな考え方があることを改めて考えるきっかけになりました。
- 普段から役立つような内容でとてもおもしろかったです。とても聞きやすく、心があたたまりました。またお会いしたい先生でした。